

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公表番号】特表2004-508147(P2004-508147A)
【公表日】平成16年3月18日(2004.3.18)
【年通号数】公開・登録公報2004-011
【出願番号】特願2002-526442(P2002-526442)
【国際特許分類第7版】
A 6 1 M 25/01
【F I】
A 6 1 M 25/00 4 5 0 F

【手続補正書】
【提出日】平成15年5月13日(2003.5.13)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項1】

導線及びカテーテルを案内するスタイレットであって、
基端部分から末端部分まで伸びる撓み可能な外側部材と、
外側部材の少なくとも末端部分に追加的な擦れ強度を提供すべく外側部材の少なくとも末端部分に隣接して配置される編組構造体とを備え、
外側部材の末端部分が優先的な曲げ方向を画成するスロットを有するスタイレット。

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項2 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項2 5】

スタイレットを製造する方法であって、

- (a) 基端部分から末端部分まで伸び、該末端部分が優先的な曲げ方向を画成するスロットを有する細長い外側部材を形成する工程、及び
(b) 細長い外側部材の少なくとも一点に結合される編組構造体を形成する工程を含む方法。